

名古屋大学ーラクオリア創薬（株）シンポジウム

日 時：平成 26 年 12 月 15 日（月）13:30ー17:00

場 所：鶴舞キャンパス・医学部鶴友会館 2 階大会議室

名古屋大学は産学協同研究講座設置などを軸に、学術的成果の社会還元の仕組みを充実させてきました。ラクオリア創薬（株）は産学協同研究講座として研究拠点を名古屋大学に構え、本格的な産学連携を目指しています。これを機会に、創薬を核にした実質的産学連携の推進を目的に本シンポジウムを企画しました。今回はキックオフの意味合いを込めて、シーズや技術を中心に双方の研究・開発の現状を知るためのプログラムを設計しました。皆様のご参加をお待ちしています。

プログラム

13:30ー14:30

【開会挨拶】医学系研究科長 高橋雅英

【講演 1・ラクオリア創薬(株)】

渡邊修造（執行役員 創薬研究担当）

「ラクオリア創薬(株)の紹介」

須藤正樹（創薬研究部門 化学研究部長）

「ラクオリア創薬(株)における探索研究～化合物/プログラムの実例紹介～」

多治見政臣（開発部 臨床担当部長）

「ラクオリア創薬(株)における臨床開発 ～RQ-4 の紹介～」

14:30ー15:00

【講演 2・創薬科学研究科】

福山 透（天然物化学 特任教授）

「創薬を意識した天然物合成」

15:00ー15:30

【コーヒープレイク】

15:30ー17:00

【講演 3・医学系研究科】

貝淵弘三（神経情報薬理学 教授）

「リン酸化シグナルの網羅的解析と創薬への展望」

丸山彰一（腎臓内科学 准教授）

「脂肪由来幹細胞を用いた新規治療法の開発と創薬への展望」

榎本 篤（腫瘍病理学 准教授）

「アミノ酸輸送複合体を標的としたがん幹細胞探索法の開発を目指して」

【閉会挨拶】 名古屋大学副総長／医学系研究科教授 松尾清一